

心ゆたかに

発行株式会社天峰建設 袋井市横井 115-3
TEL0538-43-6773 FAX0538-43-7250
ホームページ 天峰建設で検索を
Eメール tenpou@mail.wbs.ne.jp

第 160 号 発行日 令和 4 年 7 月 1 日



昨年の十一月から順調に工事を進めておりました、浜松市の東林寺様（臨済宗）の本堂・位牌堂耐震補強及び瓦葺き替え工事が無事に終わり、五月の末に引渡しを行いました。

東林寺様の歴史ある本堂の意匠を継承しつつ屋根替えに伴い、軒材も腐食していたため取り替えました。軒反りも長年の屋根荷重により変形していたので、桔木という軒材を支える構造材を補強して当初のきれいな軒反りにもどしました。



本堂の造りが現代工法ではなく、伝統構法で建てられていたため、その特性を活かした耐震補強を行いました。『伝統構法』とは、現代のように基礎がなく礎石の上に柱が乗っています。そのため地震の際に柱の足元が固定されていないため、建物全体を揺らして地震の力を逃がす免振構法となっています。その揺れを生かす耐震補強として柱頭柱脚に仕口ダンパーを取り付けました。それにより地震の時の建物の揺れが軽減され建物の倒壊を防ぎます。

また、耐久年数が高い寺院だからこそ維持出来る様に床下の白蟻予防も行いました。

各ご寺院様にも基礎部分を定期的に点検・調査をおすすめします。東林寺様、末永くよろしくお願ひします。